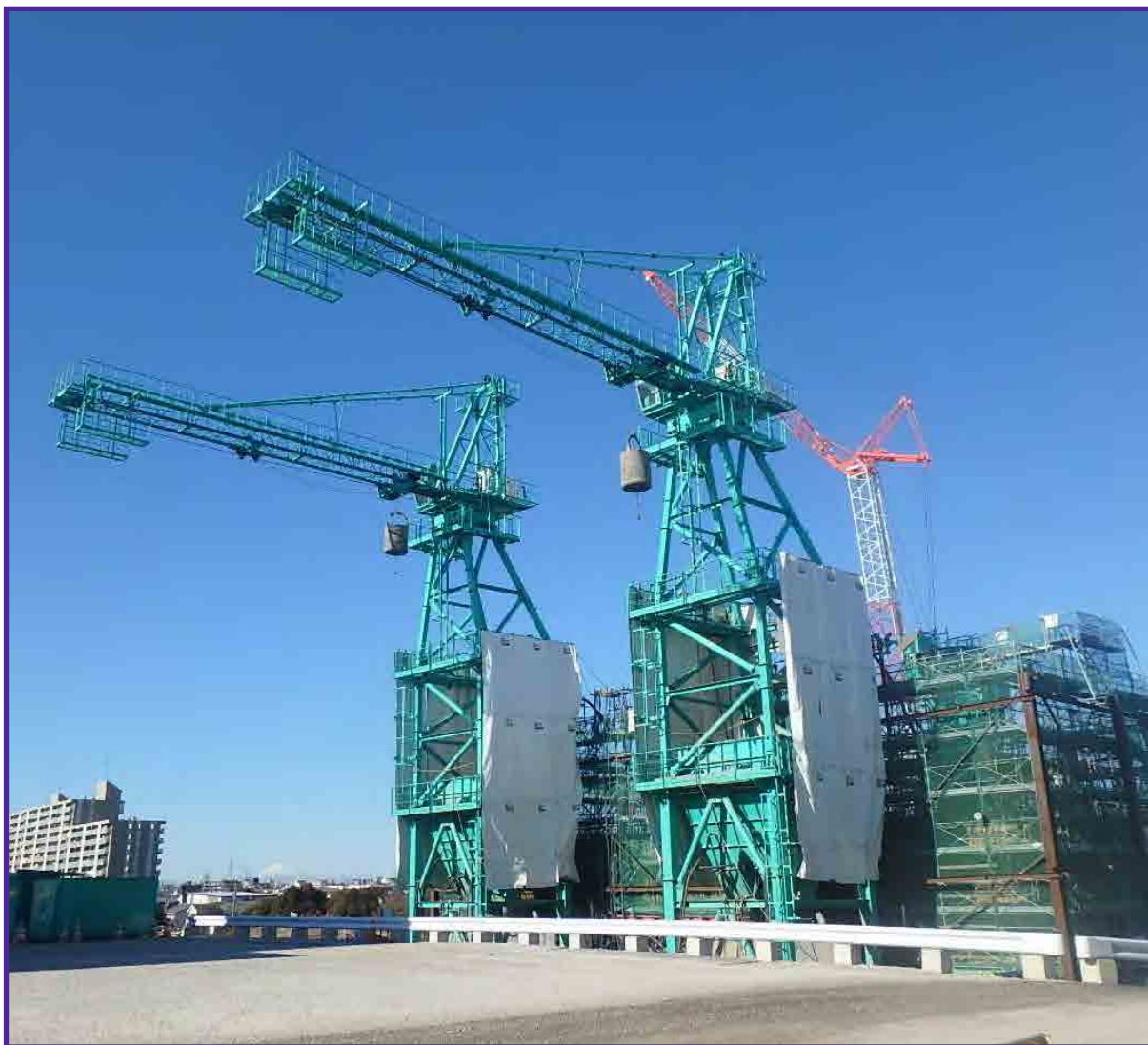


会社案内

Company Profile



丸十工業 株式会社
maruto corporation



◆ 経営理念

Management Philosophy

顧客優先の企業体質のもと安全、良質、安価を行動の指針とする。

目次 Table of contents

- ◆ 経営理念 Management Philosophy
- ◆ 品質・労働安全衛生 Quality・Occupational safety and health
- ◆ 企業概要 Company profile
- ◆ 安全表彰・優良工事表彰・顕彰 Safety&Construction Awards
- ◆ 安全・技術 Safety・Technology
- ◆ 施工実績 Construction Achievements
- ◆ 拠点 Base

◆ 品質 ・ 労働安全衛生

Quality ・ Occupational safety and health

品質（JISQ9001：2015）および労働安全衛生（JISQ45001：2018）マネジメントシステムの認証取得により、品質方針“建設を通じて社会に貢献するために顧客及び社会から信頼と満足を得る品質を提供する”を達成するために、積極的に自社での品質・安全管理をますます充実させていきます。

ISO9001認証



ISO45001認証



◆ 企業概要

Company Profile

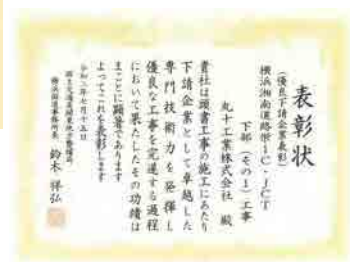
商 号	 まるとこうぎょう 丸 十 工 業 株 式 会 社	
設 立	1977年（昭和52年）4月28日	
資本金	30,000,000円	
売上高	37億円（令和5年）	
従業員数	165名	
事業目的	土木建築、建築請負業 産業廃棄物収集運搬業 機械器具及びその部品の製造 労働者派遣業 他	
建設業許可	国土交通大臣許可（特－7）（般－7）第13787号	
許可種類（特－2）	土木工事業 建築工事業 とび・土木工事業 石工事業 鋼構造物工事業 ほ装工事業 しゅんせつ工事業 塗装工事業 防水工事業 造園工事業 水道施設工事業 解体工事業	
（般－2）	電気工事業	
産業廃棄物収集運搬業許可	愛知県知事 第02300051818号	
主な事業	ニューマチックケーソン工事 オープンケーソン工事 深礎工事 シールド工事 推進工事 一般土木工事 建築工事 水道施設工事 解体工事	
取引銀行	三菱UFJ銀行 豊川信用金庫 名古屋銀行	
沿革・軌跡	昭和52年 4月 丸十工業株式会社 設立 昭和55年 4月 新潟営業所 開設 平成 4年10月 九州支店 開設 平成 9年 5月 東京営業所 開設 平成12年 9月 新潟営業所を新潟支店へ 平成18年 6月 名古屋営業所 開設 令和 6年12月 新潟支店を新潟支社へ 九州支店を九州支社へ 東京営業所を東京支社へ 名古屋営業所を西日本支社へ	
加盟協会	日本圧気技術協会 EX・ダンビー協会 アイアンモール工法協会 超泥水加圧推進工法協会 デュアルシールド工法協会 ユニコーン協会 愛知県建設業協会 豊川市建設業協会	
役 員	会 長 持留 元男 社 長（代表取締役） 持留 浩樹 副社長 持留 耕太郎 専務取締役（管理統括部長） 渡邊 昌彦 上席執行役員（審査統括部長） 原崎 淳一 “ （安全衛生統括部長） 永峯 久 執行役員（新潟支社長） 古田 廣貴 “ （九州支社長） 山中 弘治 “ （西日本支社長、品質・技術部長 兼務） 天野 裕史	
顧 問	松迫 義信 、 熊谷 勝彦	

技術者	技術士（建設部門）	2名	1級建築士	2名
	建設マスター	2名	高圧室内作業主任者	7.5名
	1級土木施工管理技士	3.2名	1級土木施工管理技士補	2名
	2級土木施工管理技士	2.9名	1級建築施工管理技士	4名
	2級建築施工管理技士	2名	測量士・測量士補	3名
	酸欠、酸欠・硫化水素危険作業主任者	4.2名	高圧室内作業主任者	8.2名
	発破技士	4.2名	火薬類取扱保安責任者	5.9名
	登録潜函基幹技能者	1.0名	推進工事技士	8名
主な保有機械	ニューマチックケーソン用機材一式（無人掘削機含む）			
	大・中・小口径推進機（セット）			
	門型・スケーター・クローラクレーン、バックホウ 他			

◆ 安全表彰・優良工事表彰・顕彰

Safety & Construction Awards

国土交通省大臣より優秀施工者として2名が顕彰されており、技術者のマスターとして認められています。また、独立行政法人 水資源機構からは「優良工事表彰」「安全管理優良工事表彰」、中部・関東地方整備局からは専門工事業者・専任技術者として「表彰」を頂いています。今後も従業員が一丸となって、安全を最優先に建設工事における諸問題の克服や、技術力の向上に邁進し、お客さまのニーズにお応えします。



◆ 安全・技術

Safety・Technology

【螺旋階段】

墜落・転落災害により多くの労働者が被災しており、全労働災害の約2割を占めています。弊社では、墜落災害を防止するために立坑などの昇降設備にケーソン工事で培われた技術を基に自社製作した螺旋階段の使用を奨励しています。



【遠隔操作】

最近では深いケーソンに限らず、高気圧による人体への影響を無くすため、自社開発した遠隔操作装置による掘削機（ケーソンショベル）で無人掘削を行っています。



【施工精度】

ケーソンにおける傾斜・傾斜精度は、大変重要なファクターです。様々な土質に対応した掘削管理を行い、規格値の収まることはもちろんのこと、より精度の向上に努めています。

- ・変形7角矩形 2376m² 11ロット構築
- 61.5×21.4×16.4×32.8×6.0×23.5×43.0 m
- 沈下掘削中
 - 掘削深度 33.585m
 - 対角誤差 3mm
- 沈下完了
 - 掘削深度 36.600m
 - 沈下誤差 ±0mm
 - 対角誤差 2mm



【NETIS／ICT】

当社の開発した遠隔制御自動平板載荷試験装置は、NETISに登録され、改良しながら実績を重ねています。

無人函内での掘削は、掘削機同士の錯綜状況になるため、「掘削機位置情報」の表示や、土質によっては、作業室内を3次元表示し、過掘・掘り残しの確認も行います。



【長距離推進・推進技術】

長年の経験と実績の成果として長距離推進工法“ジムシス”ーGIMSYSー（Gel&Sol Coating Formation System 特許出願申請中：第374647号 第374648号）の開発参画や掘進機の掘削待機中の切羽崩壊防止に関する開発・研究を行っています。

また、アイアンモール協会、ユニコーン協会、超泥水加圧推進協会等で施工実績、好評を得ています。



日本でも事例の少ない 大深度ケーソン工事

工事内容： 円形立坑

工事場所： 東京都品川区

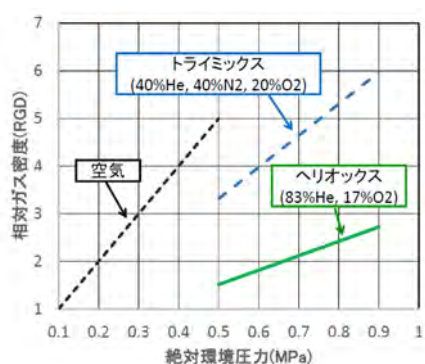
外径 19.00～19.10m

沈設深さ 71.6m

最高圧 **0.67MPa**

日本初の2種混合ガス使用

によるニューマチックケーソン工事



作業環境圧力が高くなり0.4MPaに近づくと当然のことながら呼吸するガスの圧力も高くなります。そこで大深度潜水技術として海上自衛隊や米海軍で採用されて実績のあるヘリウムと酸素の2種混合する「ヘリオックス」を採用して安全に大深度ニューマチックケーソンを施工しています。

0.5MPa以上の実績

最大圧力	施工場所	沈設完了時期
0.67MPa	東京都	平成29年4月
0.68MPa	神奈川県	令和2年12月
0.68MPa	神奈川県	令和3年8月
0.58MPa	東京都	令和4年7月
0.67MPa	愛知県	令和4年11月



◆ 施工実績（ニューマチックケーソン）

Construction Achievements

道路・鉄道・構造物



立 坑



鋼殻ケーソン（鋼殻は台船で曳航）



大深度、変則矩形、大・小断面ほか施工条件の厳しいケーソンを確実に無事故で施工しています。

特 徴	施工場所	施工規模（面積）			函内圧力	土質
大深度高気圧施工	愛知県	円形	Φ37.16m : DL=73.2m	A=1085㎡	0.67MPa	固結粘土
大深度近接同時施工	神奈川県	円形/小判	Φ32.0m : DL=74.8m 小判52.0m×49.0m : DL=77.0m	A=2033㎡, A=804㎡	0.68MPa	細砂、固結粘土
河川内 2 期施工	愛知県	小判	小判7.0m×16.5m : DL=45.72m 2基（2期施工）	A=120.8㎡	0.42MPa	玉石混じり砂礫
大規模変形平面	東京都	矩形	61.5×21.4×16.4×32.8×6.0×23.5×43.0 m : DL=36.6m	A=2644㎡	0.33MPa	細砂
防音ハウス内施工	東京都	矩形	Φ20.9m : DL=32.6m	A=323.5㎡	0.22MPa	粘土混じり砂礫
極小断面施工	長崎県	円形/小判	Φ5.1m : DL=19.5m 小判6.0m×14.5m : DL=14.5m	A=20.4㎡, 79.3㎡	0.19MPa	砂質凝灰岩
1 湧水期同時施工数	栃木県	円形	Φ8.0m : DL=22.4m, 21.7m, 22.3m, 20.9m 5基	A=50.3㎡	0.19MPa	泥岩
縦横比大長方形施工	福井県	小判	35.6m×12m : DL=20m 3基	A=396.2㎡	0.13MPa	玉石混じり砂礫

◆ 施工実績（シールド）

Construction Achievements

下水道（雨水幹線）・上水道・共同溝



◇急曲線、急勾配、長距離、大口径から中口径まで確実に施工しています。

外 径	施工場所	区間延長	掘削方式	備 考
セグメント外径2680mm	宮城県	1842.0m	泥水式	仕上がり内径φ2200
セグメント外径3380mm	神奈川県	1732.4m	泥土圧式	仕上がり内径φ2500
セグメント外径2000mm	愛知県	3743.1m	泥水式	長距離
セグメント外径6100mm	愛知県	926.0m	泥土圧式	上り12%

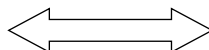
◆ 施工実績（デュアルシールド）

Construction Achievements

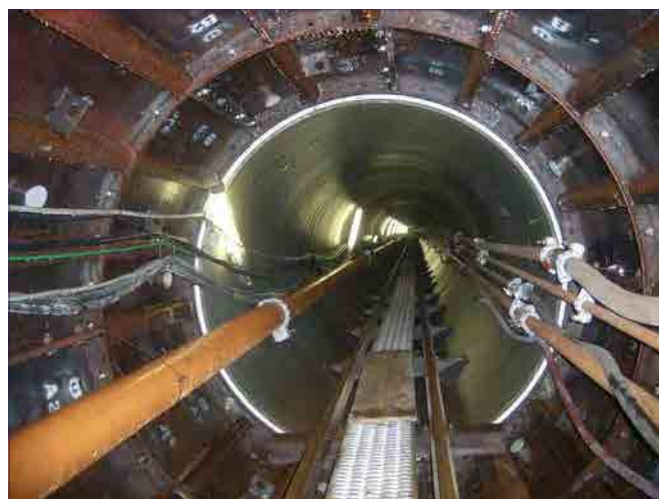
下水道（再構築・雨水貯留池取返水管）

推進工法→シールド工法変更区間（ヒューム管→鋼製セグメント）

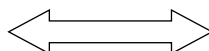
切羽方向（セグメント）



坑口方向（ヒューム管）



切羽方向（セグメント）



坑口方向（ヒューム管）



◇推進工法とシールド工法、それぞれの技術力を融合して施工しています。

外径	施工場所	推進延長	曲線	シールド延長	曲線	区間延長	備考
Φ1100	東京都	13.2m、247.7m	—	211.7m	10R×1	472.6m	推進→シールド→推進
Φ1650	東京都	495.5m	80R×1、100R×2	581.0m	15R×1、30R×1、100R×3	1076.5m	8箇所S曲線
Φ1500	東京都	633.0m	40R×1	806.0m	15R×2	1439.0m	防爆形
Φ2600	千葉県	82.4m	—	645.1m	18.5R×1、10R×1	727.5m	

◆ 施工実績（推進）

Construction Achievements

中大口径推進（φ800～φ2800）



小口径推進 (φ250～φ700)



(長距離推進) ージムシス (GIMSYS) (カーブ推進)



◇施工条件に合致した数々の条件を克服しながら常に前に向かって施工しています。

分 類	外径	種 類	施工場所	工 事 件 名	推進長 (1スパン)
中大口径	φ2800	泥水工法	新潟県	東下第25号 松浜第2排水く幹線228-7下水道工事	190.6m
中大口径	φ2600	泥水工法 (ジムシス併用)	愛知県	横田雨水幹線下水道築造工事	865.1m
中大口径	φ800	泥水工法 (ジムシス併用)	新潟県	西川6号幹線管渠築造 (その7) 工事	271.0m
小口径	φ700	泥水工法	新潟県	巻配水幹線管広22第6号 配水管幹線布設工事	78.2m

◆ 施工実績（一般土木・建築・水道施設）

Construction Achievements

コンクリート構造物

雨水調整池工事



擁壁（区画整理事業）新設工事



土工・法面・護岸・公園

老朽ため池整備工事



復旧治山事業



護岸工事（災害復旧）



散策路工事（木チップ舗装、自然石護岸）



上下水道施設

開削（□1800 ボックスカルバート）



水管橋（アラミド外装PE管 φ150）



耐震補強

小学校屋内運動場



橋 梁



◇元請としても専門工事のノウハウを生かし多岐にわたって施工しています。
また、豊川市より顕彰を数多く頂いております。

分 野	工事名称	施工場所	概要
宅地造成	整地工事（東赤土工区）	愛知県	T型ブロック積擁壁工 H=6.0～3.8m L=41.9m
農業農村整備	老朽ため池等整備事業市田宮池地区その4工事	愛知県	堤体工 H=6.7m 刃金土10740㎡、洪水吐工 他
復旧治山事業	復旧治山事業（小田上地内）	鹿児島県	法面吹付工 1900㎡、コンクリート水路 210m
公園	東三河ふるさと公園緑地整備工事（公共）散策路工	愛知県	自然石法覆護岸工 54m、散策路工 145㎡ 他
農業用水	石綿管除去対策日吉支線当古工区工事（豊川用水）	愛知県	石綿管撤去 1115m、配水管布設工 1810m 他
耐震	橋梁耐震対策工事その1	愛知県	橋台 4基、橋脚落橋防止工 2橋 他
上水道	御油町配水管布設替え工事H30-27	愛知県	配水管布設工 461m、水管橋 1橋
下水道	特定環境保全公共下水道築造工事（豊川処理分区 三谷原・牧野第3工区）	愛知県	汚水管路施設工 182.3m
河川	総合流域防災（河川）工事（肝属川工区外）	鹿児島県	掘削工 残土処理 1式
公園	豊川市スポーツ公園整備工事その5	愛知県	芝張 2900㎡・フェンス工・防球ネット工他
建築	公園便所新設工事	愛知県	公園便所設置 2基

◆ 拠 点 （自社所有建物）

Base

● 本 社

〒442-0875

愛知県豊川市佐奈川町15番地

TEL 0533-85-8058 FAX 0533-89-1807



◆ 九州支社

〒893-0026

鹿児島県鹿屋市祓川町5313番地

TEL 0994-43-3527 FAX 0994-43-3415



◆ 新潟支社

〒950-0914

新潟県新潟市中央区紫竹山5丁目7番29号

TEL 025-288-1852 FAX 025-288-1862



◆ 東京支社

〒140-0001

東京都品川区北品川2丁目11番1 ベイテラス北品川203号

TEL 03-6718-4235 FAX 03-6718-4340



◆ 西日本支社

〒463-0803

愛知県名古屋市中山区日の後1411

TEL 052-739-5752 FAX 052-739-5751



◆ 富岡機材センター

〒441-1335

愛知県新城市富岡字東門沢81-10

TEL 0536-26-0436 FAX 0536-26-0436



■ 上野寮

〒442-0801 愛知県豊川市上野3丁目55番地

■ 釜石寮

〒441-1335 愛知県新城市富岡字釜石53-3他

■ 松戸寮

〒271-0076 千葉県松戸市岩瀬617-4

■ 町田寮

〒195-0064 東京都町田市小野路町3148



ホームページアドレス

<https://www.maruto-ind.co.jp>

E-mail: office@maruto-ind.co.jp